

アーティスト一覧

発行責任　ハ木山まちづくり協議会
編　　ハ木山まちづくり協議会
青少年育成市民会議
松が丘伝統自治会
つづじが丘統一自治会

-特集- 平成28年度 活動報告

2017 八木山新春のつどい 盛況、多数の住民集い新年を祝う

不安視されましたが、天候が会をはじめ校区各団体が力を合わせ盛大に開催、多くの参加者が集い和やかに新年を祝い親睦を深めました。クロスカントリー・スキーの道散策には80名が参加、その餅料理や大鍋料理が今年も大人気、趣向を凝らした様々なゲームや遊びのコーナーも大変な賑わいでした。今年も「八木山自然の会」や多くのボランティアの皆さんに「つどい」の円滑な実施を支えていただきました。みんなで作りみんなで楽しむ、世代を超えて集う懇親の場、大事にしたいイベントです。(事務局内報)





自然現象に学ぶ

今年度も「新しいまちに、新しいふるさと」をスローガンにハ木山まちづくり協議会は、四大行事を中心には域関係団体と協力しながら地元住民の交流と親睦を図つてきました。

ご承知のように八月の中止は天候悪化により途切れました。また、十月のハ木山健康ウォークも、昨年に引き続き天候に恵まれず中止になりました。

このような自然現象による中断・中止は、参加者の安全第一からやむえない事情とは言え、イベントの準備段階から拘つてきた住民有志や関係各団体を意気消沈させてしまっただけでなく、

中学生や住民ボランティアがイベントを通じて地域社会にかかわる交流参加の機会も失いかねません。

夜半の雨に早々に神輿を退避させ、土砂で汚れた椅子や机など、夏まつりに借用した備品は、体育館内で手際よく拭きとられ、恭しく風呂状態の館内はまろやかにスタッフやボランティアとの住民共助の場と化しました。これもまた世代を超えた「ふるさとづくり」の重要な体験でした。

各団体関係者の皆さん、ボランティア、事務局の皆さん、お疲れ様でした。そして、有意義な体験をさせて頂きました。



ハ木山まちづくり協議会副会長
(つづきが)正統一自治会会長

上) 泡里 傅漢

この地区には、各種組織があります。「元気」を持続するため、より多くの人の参加をお願いし、人「交」密度を高めたいのです。

元気を育て…八木山の子たち

八木山小学校PTA 会長 勝頼 典子

本年度、地域の皆様に支えて頂き、PTA会長を務めることができました。PTA会長を務めたことで、学校生活や地域活動への関心が高まり、地域のネットワークの重要性など、多くのことを学ばせて頂きました。地域の会議では、人生経験豊富な先輩方からの教経験を学ばせて頂き、私自身、個人の成長にも繋がったと感じています。ありがとうございました。

地域の皆様にご支援頂き、子ども達も、元気に活動することができます。感謝の気持ちで一杯です。朝夕の登下校見守り活動では、直接子ども達に声をかけて下さることで、挨拶を自然と身に付けることができるようになりました。交通事故の防止にも大きな役割を果たしました。

また、夏祭り、新春の集いなどでは、幅広い年代の方々との活動を通して、子ども達は、ハ木山地区を愛する気持ちを育むことができました。核家族化が進み、若い世代だけでの子育てが増えています。子ども達が「心ゆたかでたくましく育つ」為には、様々な年代の方々からの知恵や技術・愛情を注いで頂く必要性を実感致しました。

いい子ども達が元気で育つていただけるように、これからも地域の皆様のあたたかいご支援をお願い致します。私たちPTA役員も挨拶や声かけで見守っていきたいと思っています。

子ども達とPTA活動を見守り支えて頂いた皆様、ありがとうございました。

人の繋がり、地域の大切さを感じ

八木山校区子ども会 会長 服部 翠幸

アドも会活動

1年間、校区子ども会の育成会長として、子どもたちとそして育成委員の皆様と一緒にさせていたしました。温地域や学校の皆様のこゝに見守りや励まし、心から感謝いたします。子どもたちはこの行事も本当に笑顔で参加してくれて、見てているだけで嬉しく、元気をいたしました。子どもたちも私たち役員も、人と人との繋がりや地域の大切さを肌身で感じた1年であつたように思います。育成者と言しながら、実は子どもたちに育ててもらつてるもつとに感じました。

これからも私自身、何らかのかたちで子ども会に携わつていきたい、そして地域の皆様に少し恩返しをしていきたいと思つております。何卒地域の皆様には、今後とも変わることなく温かい目で子ども会に支援協力賜りますようお願いします。1年間ありがとうございました。

青少年育成は大人の責任

校區青少年育成市民會議
推進委員長 田中祐量

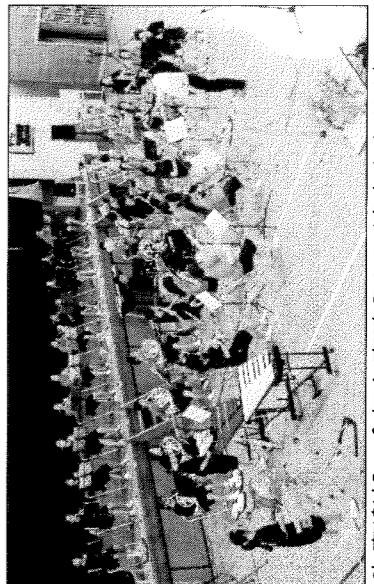
「大人が変われば、子どもも変わる 青少年を地域で守ろう 育てよう!」
各務原市教育委員会・各務原市青少年育成市民会議
の指導のもと、委員は青少年年の健全な育成を図るようつ
づ努めてまいりました。まちづくり協議会、P.T.A、子
ども会、「見まちり隊」、「ふれこみ隊」のお手伝い
をして貢献しまして、今後ともよろ
ざかんお願い致します。



活動を通じ責任感・達成感味わう

鶴沼中P.T.A 副会長 七夕 友子

A役員として、まち協連絡協議会委員の一員とさせていたたまざんの地域行事に参加してまいりました。鶴沼中ではボランティアを募って、地域行事に参加させていただく活動を行なっています。平成28年度は「市民清掃」にて中学校方面の清掃を、「夏祭り文化祭」では吹奏楽部が演奏をさせて下さいました。ただ、「盆踊り」においても綿菓子づくりで小さなお子さん達に喜んでいたところがございました。



驗体をさ

「スポーツカフラー」と「スポーツガラッキー」の体験教室を開催しました。グラウンドゴルフ長寿会と「つづじ会員の方々に応援団としていただき、各務原市グラウンド・ゴルフ協会普及指導員による「松が丘シニアクラブ」が主催しました。西尾が日当に登場した。西尾は、トントンと手を叩きながら、「やべー、めっちゃうまい」と喜んでいました。

【軽スポーツコーナー】
G・G担当 西尾 誠選





怪人示

— 1 —

の和讃味の嗜み。中止する事無く續けて此處に記す。

岡山県で発足した「清世顧問制度」に始まり、平成二十九年で創設百周年を迎える。毎年五月の「民生委員会」は和和堂の前で啓発運動をおこなっております。毎年五月の「民生委員会」は、児童委員の日、「民生委員会」の日です。児童委員は地域社会の中で、子育てや介護をしていらっしゃる方、高齢者や障がいのある方、委員は地域社会の中で、活動していらっしゃいます。今日本はそんな私たちの活動をし認めて、児童委員にしろ、民生委員へお願い致します。

ある意味で一年

民雜誌の小説、主に年作者より春、主に性別と健康について休憩いち郎

平成28年度の松

「絆」を深め老後の生活を楽しむ

活に真剣に耳を傾ける り熱て開に、地夏充りり



■「福祉制度」を学ぶ

生活に困難を感じたじ実感ひ
者が多へなつたじ実感ひ
られる今年度は、持へ。』
近の福祉制度、移動手段、訪問介護
までの在宅医療・訪問介護
で考えめの機会を作つて
ます。

W.D. 1

五
九